

ゴーヘッドズ 速報

Goaheads

第 6号 平成20年 6月 8日

チーム状態悪し、満身創痍の中、善戦！

今期一番の暑さ “メンバーバテタ”



6月7日トゥニー横浜に出向き、マロンビーチとオープン戦を行った。久しぶりに天候を気にせず開催出来た本日であったが、メンバーの状態は最悪であった。まさにそれが後に事件を呼ぶ事となる。今日の先発はキャプテン政司、投手の枚数が少ない我がチームにとって、年齢など全く無視の大エースである。三振の山を築く豪速球タイプでは無いが、顔の皺が物語る熟練のピッチングはまさに我がチームのエースである。そのエースを振り返ってみると、いつもの悪い癖連続四球が今日は無く、与四球数は4といつもより、少なかったにも関わらず、これだけの点差を許したのは、相手チームの好走塁であった。併せて9個の盗塁は最大の与盗塁かも知れない。淡々と1点ずつ相手チームに献上していた4回裏、久々の見せ場があった。今日4番目打者に座ったジローがライト前に落とし、続く篠原の左中間2ベースで1塁ジローが一挙生還、4対1とした。しかしこの走塁が後のキャングに影響を与えた事は、メンバー周知のことである。盛り上がりはここまで！気がつけば、前日飲み過ぎちゃった人、体調不良を訴える人、足つった人、途中で意識無くした人、そうこの暑さがおじさん軍団を見事に狂わせてくれた。これから益々厳しい状態に突入します。まずは自身の体調管理をされ、1試合無事にゲームが出来るコンディションを整えましょう！その中で、中富・みっちゃんは今を上げて無かったみたいに見えた今日のゲームでした……